

人間社会研究科 教育学専攻

【中学校専修（社会）、高等学校専修（公民）】

①教員養成の目標

個人の生涯にわたる学習・教育の問題を、広く社会との関連において実証的・理論的に考究し、現代の家庭・学校・地域社会・職場などが抱える教育課題の解決に向けて実証的・理論的に追究することのできる力量を身につけた、指導的立場を担うことのできる中学校・高等学校教員を養成すること。

②当該目標を達成するための計画

学生の自主的学習・研究を尊重する選択制の科目履修、研究室におけるオープンな個別指導、全教員の連携による効果的な集団指導、正副2名による指導教員の体制、学校現場での学びを促進する学校フィールド実践研究などを通して、理論と実証を往還しながら現実に向き合うことのできる力量を養成する。